



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

2025年1月号 (2024.12.29.発行)

主の御降誕と新年のお慶びを申し上げます。

「今年こそは…」の決意は、実行できましたか？新年はどんな一年にしましょうか？日々の出来事に感謝しながら、健康で楽しく過ごしたいものです。よろしく願いいたします。

感染対策へのご協力 いつもありがとうございます。



新年一感謝、信頼、勇気を求める一

いずみブロック 司祭チーム 村田稔 神父
ジュアン ロムアルドウス 神父

新年おめでとうございます。新しい年がはじまりました。

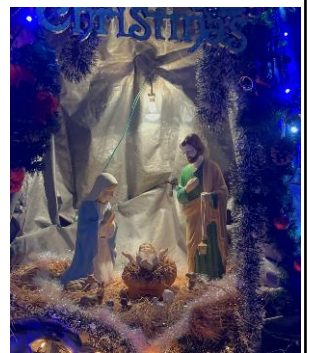
この新年にあたり、まず、過去一年間に起こったこと、良いことも悪いことも、嬉しいことも
悲しいことも、すべてを神の心に感謝の気持ちで残しましょう。

次に、これからの一年を神に委ねましょう。未来がどうなるかは、わかりませんが、神が
未来を、その手の中に持っていることを知っていれば十分です。神が一年の毎日、私たちと
共にいると信じていますので、恐れる必要はありません。キリスト者として、年明けに神の前に
“どんな計画をしたいですか？昨年よりこの新しい年に一番実践したいことは何ですか？”と
心の中に問いかけたら、良い出発点かもしれません。

次に、神に力と勇気を求めましょう。特に、私たちが神と聖母のために 行うべき使命を
果たすことができる恵みを与えてくださるように祈りましょう。

この新年にあたって、マリア様の模範に倣って新たな一歩を踏み出し、
豊かな生活を送るために、このマリア様の表現をあらためて思い出
しましょう。

「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。」
今年一年が皆様にとってよい年になりますように。



<今年も馬小屋を作ってくださいました>

山から、土台になる竹を伐採して、
風にも負けない骨組みをし、
立派な馬小屋が完成しました。
夜にはライトアップされて、
とてもすてきです。
ベトナム青年たちとベテラン信徒の
協力の賜物です。
ありがとうございました。





＜ブロック合同待降節黙想会11月24日 浜寺教会＞

カルメル修道会の中川博道神父様をお招きして、ブロック合同の待降節黙想会が開かれました。



ご自身で司式された主日ミサ後、午前11時からの第一講話では、「嘆き禁止」というテーマで、経済活動による気候変動やDX、AI革命など新しいものの興隆による混乱の時代にあっても、過去の同じような混沌とした時代に記された聖書に改めて立ち返り、

生きることの意味を問うことはやめて、生きることが一人ひとりに課している課題を果たすという義務を引き受けることの大切さを説かれました。

昼食後の第二講話は、降誕祭の意味について、家畜小屋という非衛生的な場所の「飼い葉おけ」という食べ物を置く場の中に自らを横たえ、食べられるものとして自らを差し出された主の大きな愛を知り、わたしたちが落ち込んでいる底なしの深みにさえ、すでに主が共におられることに気付いていくことが、クリスマスの意味であると教えられました。

＜第15回 クリスマスコンサート12月14日(土)＞

例年の開催日程より早い開催で、さらに当日は風が冷たく寒い日でしたが、聖堂内にはたくさんのお客様がお集まりくださいました。



合唱団 CET43名の大合唱は、美しく優しい、時には迫力があり、聖堂内の雰囲気が一気に暖かく包まれ、素晴らしいコンサート会場となりました。



ジュアン司祭は、クリスマスを迎えるための心の準備になるお話をしてくださり、プレゼントを頂いた時のような、幸せな気持ちを味わいました。

宮崎氏はいつも通り、面白いお話を交えながらの圧巻の演奏でした。後半はリストの愛の夢から21曲の即興ノンストップメドレー、♪シクラメンのかほり・ハウルの城・糸・舟歌・六甲おろし♪まで、ジャンルも関係なく、駆け抜けるように演奏され、最後はお客様も一緒に、CETさんに引っ張られように大声を出して、Xmasソングで締めくくりました。

皆様 満面の笑顔で、外の寒さも感じないかのように帰路につかれました。



寒い中、最後までお手伝い頂いた皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。来年は、若い方のお手伝いが少しでも増えることを期待しております。

<トゥアン君 ありがとう お元気で。又 お会いしましょう！！>

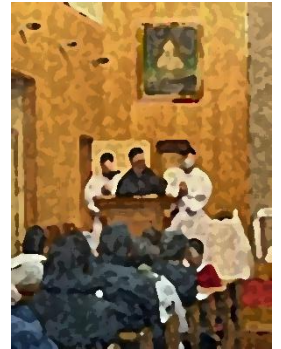
ベトナム青年の第1号として浜寺に来られるようになってから、その人懐っこさと、日本語の素晴らしい理解力で直ぐに打ち解けて、声をかければ何でも助けてくれて、少ない日本人青年に代わり、頼りになる存在でした。

12月29日、ご家族が待っていらっしゃるベトナムへ帰国されます。ご家族そろって、また日本へ遊びに来てくださることを楽しみに。帰国後のお幸せを祈りましょう。



～12月22日 挨拶のことば より～

皆さん、こんにちは、いかがお過ごしでしょうか？
私は、12月29日にベトナムへ帰ります。
日本に来てあつという間に、8年間半たちました。



浜寺教会で皆さんと出会い、いろんな活動を一緒にして、楽しい・たくさんいい思い出が出来て良かったです。心温かい皆さんは、いつも私に関心を持って、愛してくださいました。本当にありがとうございます。その気持ちを心に留めて、これからも頑張っていきたいと思えます。

地球は狭いでしょう！私はベトナムへ帰っても、また皆さんに会える日が来ることを楽しみにしています。その時、また、よろしく願います。本当にありがとうございました。



<カトリック佐渡教会・聖堂保存基金>について募金のお願い

“1887(明治20)年に献堂され、建造の古さと質の高さから新潟県内第一級の建物であり、また、キリスト教宣教の初期遺構として大切に保存されなければならない”と評価されています。村田司祭との繋がりがあり、今回、保存基金に協力をすることになりました。暖かいご支援をよろしく願います。募金箱を置いています。

詳しくは、掲示板をご覧くださいか三役までお尋ねください。



※ 個人で寄付をされる方は、お礼状送付のため、お手数ですが、お名前ご住所を下記メールにお知らせください。 [sakasally-2244@ymail.ne.jp]

<銀行振込> 振込先： 第四北越銀行 両津中央支店 店番号： 320
口座名： カトリック佐渡教会 口座番号： 普通 6303639

教会の特徴

- ① 「カトリック鶴岡教会」等、国の指定重要文化財の聖堂を設計したパリ外国宣教会 ジャック・エドモンド＝ヨゼフ・パピノ神父の設計で、新潟県内最古の教会建築(文化財的価値)
- ② 「佐渡とキリタン」「佐渡金山とキリタン」の歴史を後世に繋ぐシンボルであり、昭和3年の夷大火で焼け残った希少な史跡(歴史的価値)
- ③ 白亜の聖堂の景観は「佐渡百選」に選出されている。(景観的価値)
- ④ 佐渡金山世界遺産登録となり、世界の人々の祈りの場として開かれている。関連史跡のキリタン塚は「鶴子銀山」「相川金銀山」の近距離に位置し、聖地巡礼と併せて、訪問者の増加が予想される。(観光・地域貢献的価値)

＜＜委員会、名称変更のお知らせ＞＞

「国際協力委員会」 → 「^{きょうせい}共生委員会」 すべての人たちが、神様のもとで、共に生きるよう力を合わせ 活動していきます。

この委員会の名称変更に伴い、主日のミサの共同祈願の担当順が変わります。
 営繕→共生→広報→財務→社会活動→庶務→青少年→宣教→典礼→評議会

1月主日ミサ担当一覧	浜 寺 9:30	和 泉 9:30	岸和田 9:30
1日(祝・水) 神の母聖マリア	アンザネロ	ジュアン	村 田・イルヴィン
5日 主の公現	ジュアン	村 田・イルヴィン (評議会)	アンザネロ
12日 主の洗礼	村 田 11時ポ語 イッポリト	アンザネロ	ジュアン・イルヴィン (評議会)
19日 年間第2主日	ジュアン・イルヴィン (評議会)	村 田 11時 英語 村 田	アンザネロ
26日 年間第3主日 神のことばの主日	アンザネロ	ジュアン	村 田・イルヴィン 11時 英語 ジュアン

◇主日前晩のミサ … 和泉 19:30(今月は 25日)

◇平日のミサ … 浜 寺 : 火曜日(毎週) …9:00
 金曜日(毎月第1) …9:30

和泉 : 金曜日(毎月第1) …9:30
 岸和田 : 木曜日(毎週) … 9:00

◇ポルトガル語ミサ … 毎月第2日曜日 …11:00(浜寺)

◇英語ミサ … (和泉)毎月第3日曜日 …11:00
 (岸和田)毎月第4日曜日 …11:00

聖書の分かち合い

◇火曜日ミサ後(浜寺) …ジュアン司祭 (今月は14日・21日)

You Tube にて、カトリック岸和田教会の主日のミサが、9時30分より配信されています。
 「カトリック岸和田教会」で、検索ください。時間をおいても、ご覧になれます。
 ご自宅で、霊的聖体拝領としてご参加・お祈りください。

1月の掃除割り当て/共同祈願 (ご協力ください)

	聖 堂	トイレ	信徒会館	共同祈願	お茶当番
1日					
5日	堺	高石		営 繕	堺
12日				共 生	
19日	高石	泉大津	堺	広 報	高 石
26日	泉大津	堺		財 務	泉大津

12日(日)は、ミサの中で**成人式**を、ミサ後は**新年会**を開きます。巻き・いなり寿司、パン・菓子など準備します。たくさんのご参加、お待ちしております。

